

令和7年度入学者選抜試験問題（後期日程）

（地域学部地域学科国際地域文化コース）

「小論文」出題意図

本年度の課題文は、岡田暁生著『音楽の聴き方 聴く型と趣味を語る言葉』の「第3章 音楽を読む——言語としての音楽」からの抜粋である。「音楽は国境を越える」という言葉が持つイデオロギー性について論じた文章である。

問1は、本文の論旨の核となる「音楽の言語的な性格」を正確に読み取ることができているかを問う。問2では、筆者が指摘する「音楽は国境を越える」という言葉が孕む矛盾を理解した上で、このような矛盾について自分なりの考えや意見を論理的に説明できるかを見る。

それらによって、知識、読解力、論理的思考力、文章表現力、協働性、および創造性の有無を評価する。